日刊　昭和21年6月1日　（1）（除日曜）第三種郵便物認可

昭和24年2月28日　いわき民報　夕刊　昭和30年8月31日（水曜日）　第2345号
運輸省特認第333号

夕刊 いわき民報

発行所
平市田町六三
いわき民報社
編集部電 381
広告専用電 1222

SINGER SEWING MACHINES
シンガーミシン
指定販売店
石川ミシン
平市二丁目電 1232

県機構改革の大鉈

火薬業務を脱落
驚いた業者らが陳情

県が財政難の克服と能率化を目途として九月一日から施行する新機構改革に火薬業務の取扱いが脱落し業務再開には一週間を要するといわれ、石城郡が県第一の火薬使用地区だけに県機構改革の粗ろうさが業者の非難を浴びている

石城郡内の火薬取扱い業務はこれまで地方事務所経済課で行つて来たが、今回の機構改革により経済課は県農政課経済駐在員と変つたため商工経済に属する火薬業務は事実上取扱い不能となつた、問題が炭鉱操業や土地開発に一日も欠かされないとだけに業者間でも問題を重視し代表が二十一日地方事務所に陳情した、驚いた地方事務所が県に電話連絡したところ県では九月一日に各部財務事務所火薬係を招集して知事印を捺印した許可証を一括配布することになつたが、同業務が完全に復するには一週間を要するものといわれ、早くも県機構改革は第一号の失候を曝露した

地方事務所の話＝火薬関係はすべて知事の認可印を必要とするので農政課に属する経済駐員が業務を代行することは出来ない、従前通り業務を平常に復するには一週間はかゝるだろう

五名が轉出
定員二名減る

石城地方事務所の機構改革により一日附で改良課員五名が那外に転出することとなり、定員二十五名は二十三名に二名減員された、転出者次の通り

▼秋元昭男（双葉郡津島地区へ）▽太田修一（田村郡小野地区へ）▽高木昭治（石川郡矢吹地区へ）▽宮本政悔（相馬地区へ）▽中村政太郎（安達郡本宮地区へ）

あす表彰式
水素の記念日

磐城市日本水素では創立十八周年記念日にあたる一日安全職場安全功労者並びに永年勤続者等の表彰式を挙行する、被表彰者名は次の通り

【安全無良職場】

▼安全操機良職場、製造部合成課▼安全操良職場、同部メタノール課▼安全努力職場酸素課、製造部瓦斯課、同部検査室

【安全功労者】羽曽部末八、松本修、佐藤留吉、野村安男、酒井道夫、山本幸男、森久、山本重雄、柳内章

【永年勤続者】▼十五年勤続、江川孝義、井上斎雄、石井守正、吉田秀英、長谷川政美、長瀧繁吉、志村卓、畠山きよう、古関修小松幸、安島章夫、遊佐勇、上遠野一也、島根清喜、畠川俊一、鈴木敬行、高石照雄、玉橋重利、佐藤正二

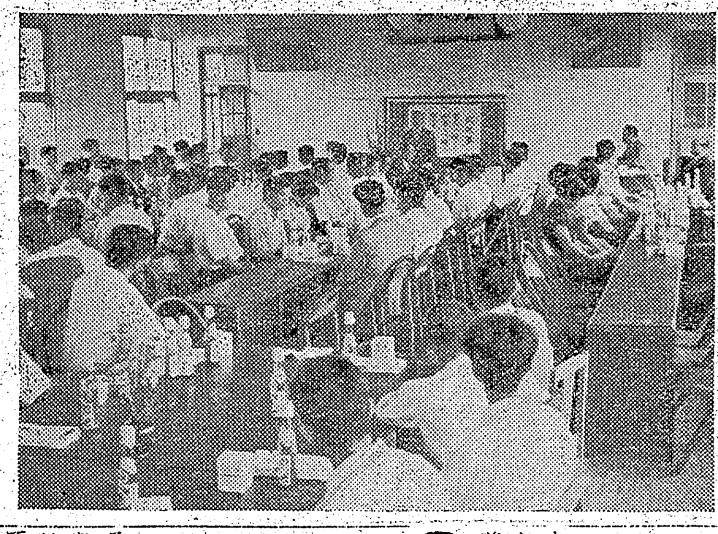
▼十年勤続、小野セイ、金田義弘、才木長九郎、小林コメ、大森登、四家留三郎、北原光隆、高木孝裕、志賀基一郎、斎藤利夫、佐谷芳

地方事務所閉廳式

石城地方事務所閉庁式は三十一日午前十時から同所会議室で行い昭和十七年七月十一日大東亜戦争完遂を目的に設置された地方事務所は十三年目のきょう閉庁し、明日から財務事務所として発足することになつた

当日は県知事代理として臨席した磐口県労働部長から同所員百十三名に対して、永年の労をねぎらう挨拶があり、続いて井沢所長から「これからはそれぞれ独立した業務を行う身分となり自ら責任がかせられることになるから、充分服をすえて業務、人格に厳正を期し県公務員として郡民の期待に添うよう」との戒めの言葉があつた、石城地方事務所は昭和十七年七月十二日もと平警察署の一部に誕生し総務、政治、厚生、経済の四課から構成され全職員は五十名だつたその後二十一年二月に第二小学校、地方事務所の所長は初代伊藤秀吉氏（現平市助役）―二代岡田吉光氏―三代渡部浩氏―四代箱崎利勝氏―五代若月可直氏―六代井沢保氏（現所長）にわたつた

【写真は地方事務所閉庁式】



米三割増は確定的
二百十日も無事らし

二百十日を明日にひかえた石城郡の本年度水稲の作柄は平年作の三割増という二十三万石の収穫が確定的となつた、これは昭和八年来の大豊作で水田は黄金色の波

無事らしい

地方事務所改良課調べによる郡内水稲の成育状況は平均草丈一九本―二十二本、草丈一日三センチ―百七センチ、穂長二十二センチ―二十四センチ、粒数百四十粒―百六十粒という未曾有の成長振り、指導に当つた農業指導員は病害虫防除に適切を持していたがその損害も僅微に過し、殊に曩襲された台風も平穏な気候がたつたため郡内耕地面積八千二百四十町歩の八割を占める晩稲は殆れるだけ稔るだろうという予想が確認された

補助金交付など
平市財務委で決定

平市では財政委員会を二十日午後二時から開き、当面の諸問題を審議し次の通り決定した

▼消防署では公用の出張にはポンプ自動車を利用していたが、不便なため平市役所の中古常用車（自治署で使用していた車）を移管、使用せることにした

▼県下PTA大会が九月九、十の両日、平市公会堂に千二百名ほど集まつて開かれるので市では開催費補助五万円を出すことにした

▼消防団が行つている撒水車が故障をおこしたのでその修理費十四万三千円を出す

▼平一小のプール開きは九月六日行われるので開催費補助五万円を出す

市営バス調査委
一日に開く

初の平市営バス運営事業調査特別委員会は九月一日午二時から市役所委員会室に開き、委員長選任の後、今後の市営バス実施が都市の調査方針、それに伴う予算の検討など行い、九月の定例市会に追加する、委員九名

人事消息

◇磐警察署長関清美秀視は三十日本社を始め関係方面に着任の挨拶廻りをした【写真は関署長】

◇磐城市小名浜漁業協組では専務理事制を新しく設けたが新専務理事に就任した三浦平錬氏はこの程福島市から着任した【写真は三浦理事】

岡ケ見物

地方事務所が財務事務所と看板を書き替えてあすから新発足する、大した期待が出来ない今度の県機構改革のようであるがそのなかに県の便宜振りを適懐なく発揮した事態が起つた▼それは火薬業務の取扱所がどこを捜しても無くなつたことである、石城は石炭どころだから火薬の使用量は県下一は勿論全国でも屈指の地でこの業務は一日も欠くことが出来ない重要部門の一つとなつている▼それが無くなつて仕舞つたのだから業者たちの嘆くのも当然できよう石城地方事務所に陳情に及んだのである、同所でも驚いて早速県と打合せ知事のハンコをついた認可証用紙をもらつて何とか一時を糊塗しようというあわて振り▼一週間ぐらいはなんとか目塗がつくだろうとのことだがこんな醜体は恐らくかつてなかつたことで県はいかにネジがゆるんでいるかを如実に見せたものだろう、火薬取扱業務は戦前は警察がやつていたが戦後地方事務所経済課のなかに取扱い主任が居てやつて来たものだつた、ところがこの経済課員は皆県庁政課経済駐在員ということになつて火薬取扱い者が居ないのである、呆れた改悪ではある。

天気予報

（三十一日）「今晩」北よりの風曇のち曇雨の降ることがある「明日」北よりの風曇がち日中時々晴

武田薬局速報

今年の夏は十二年ぶりの猛暑でした　暑さのために参つた身体は
シオノギの総合ビタミン ポポンS
の服用で回復して　秋の訪れとともに元気に活動いたしましょう
ポポンS 定価十五日分 三五〇円 五十日分 九五〇円
武田薬局
平市材木町電709

栄養随一
美味第一 経済的にもお肉は一番お徳用！
牛肉の 緑屋
本店 平市二丁目電五三九
売店 平市中央通電七九四
（新設）賣店 平市銀座通電一二二七

女子職員募集
▽タイプの出来る方 一名
▽事務職員 二名
▽商業学校出身、事務経験者優遇
御希望の方は履歴書御持参下さい　試験の上採用致します
公認会計士 高橋義事務所
平市駅前三延ビル三階電一〇一七

女店員三名を求む
▽年令十八―二十二才くらいまで
▽中卒、住込みの出来る方
▽本人直接ご來店下さい▽委細面談
開花亭パン店
平市五丁目電二四二

石城醫師會第十八次臨時總會開催について
左記により石城医師会第十八次臨時総会を開催致しますから御出席下さい　記
一、日時　昭和三十年九月十日午後零時三十分
一、場所　平市自銀町石炭公民館講堂
昭和三十年八月三十一日　石城醫師會長内木宗八
石城醫師會員殿

ピッタリとお気に召すこと うけ合い!!
平市大通り
正札堂洋服店

永山家庶民史料（四）

根本忠孝

幼児養育臨時御手当金年々請取
押切之通

文化五辰年	磐城郡川前村	一金二両二分 臨時御手当
文化六巳年		一金五両二分 養育料
		内金四両養育料
		金壱両三分臨時御手当
文化七午年		一金三両 同断
文化八未年		一金二両 臨時御手当
		一金壱両二分 養育料
		一金壱両二分 臨時御手当
文化九申年		一金三両二分 臨時御手当
文化十酉年		一金四両 養育料
文化十一戌年		一金四両 臨時御手当
		一金五両 養育料
文化十二亥年		一金四両二分二朱 臨時御手当
		一金四両 養育料
		一金四両三分 養育料
		一金四両 臨時御手当
文化十三子年		一金四両 養育料
文化十四丑年		一金四両 臨時御手当
		一金五両 養育料
		一金壱両三分二朱 臨時御手当
		一金五両 養育料
		一金壱両二朱 臨時御手当
		一金壱両 養育料
文政元寅年		一金弐両二分 右同断
文政二卯年		一金壱両 右同断
文政三辰年		一金壱両 右同断
文政四巳年		一金壱両 右同断
文政五午年		一金弐両 右同断

【解説】幕府直轄支配下の川前村へは文化、文政時代に出生した幼児のために、養育料並に臨時御手当金が交付された。この記録は文化五年から文政五年に至る十五カ年間のものであつて、総額八十壱両三分に達し一カ年平均五両二分となる。一カ年の支給額は幼児の数にもよるが、代官所の経済事情により夫々異つた額となつたものと思う。殊に文政二年から同五年迄は養育料のみで臨時御手当金が無い。文化八年から同十三年迄は皆八両以上に達し代官所の敗政が豊かであつたらしい。養育料といえ御手当金といえ、呉れる呉れないは代官所の自由であつて、これをもらう庶民層では多いの少ないのと苦情をいう訳には参らなかつた併し幕府時代にも斯様な社会的厚生施設が備わつて居つたことが知られる。（つづく）

サケ、マス山と積み

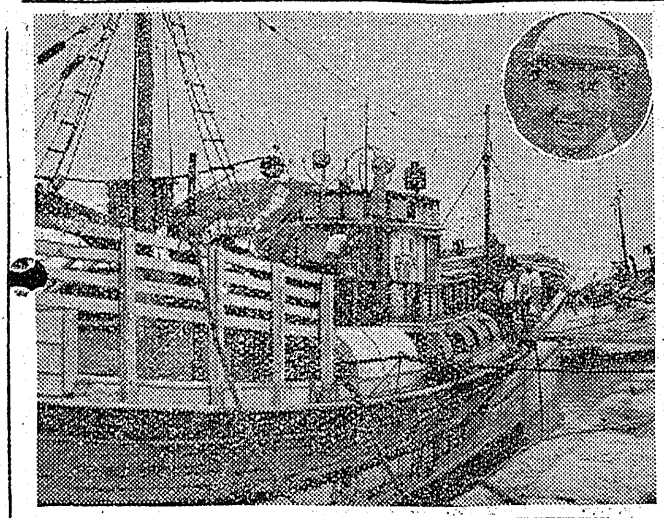
北洋から四隻 四倉に歸港

三十日午後十時ごろ四倉町仲町片寄コウさん所有第二康盛丸（八五トン）は総計サケ十一万五千二百三十二尾、マス六万三千百十五尾、計十七万八千四百四十七尾、金額三千五百八十七万円で日魯漁業KK喜山丸母船付き船團三十七隻中第一位という好成績、同町仲町長谷川盛太郎さん所有の第三長栄丸（八五トン）はサケ十一万二千三百四十六尾、マス五万八千六百十八尾、金額二千五百二円で第四位同町新町鈴木醤治さん所有第八金比羅丸（七五トン）はサケ二千四万三千百六十一尾、マス八万一千四百五十六尾、金額二千九百二十八万円で日魯漁業KK西カムチヤツカ五十船團中第一位、同新町佐藤仲さん所有の第八日康丸（六五トン）はサケ二十二万一千百五十四尾、マス六万五千七百四十八尾、金額二千四百六十七万円で第七位ということいずれも好成績を納めて出港以来四カ月振りでそれぞれ入港した、残るは同新町鈴木常松さんの文栄丸一隻となつたが同船もサケ、マス十四万六千九百十八尾、二千百六十万円を漁獲二、三日中には入港する

【写真は優勝旗を獲得した第二康盛丸と円内は土佐漁労長】

康盛丸、長栄丸は北緯五十二度三十分東経百七十度附近のアツツ島約百浬沖合で操業してきたが盛漁期の六、七月は天候不順だつたが危険をおかして操業した、昨年と比べ魚はぐつと減つたので二五〇反の網数を今年は三五〇反と数を増した、来年はもつと網数を増さなければならないでしようと漁労長土佐銀次氏はいつている、一方西カムチヤツカは今回が初てのテストケースとして行われたが漁獲は東カムチヤツカより有望とされ来年度が期待されている

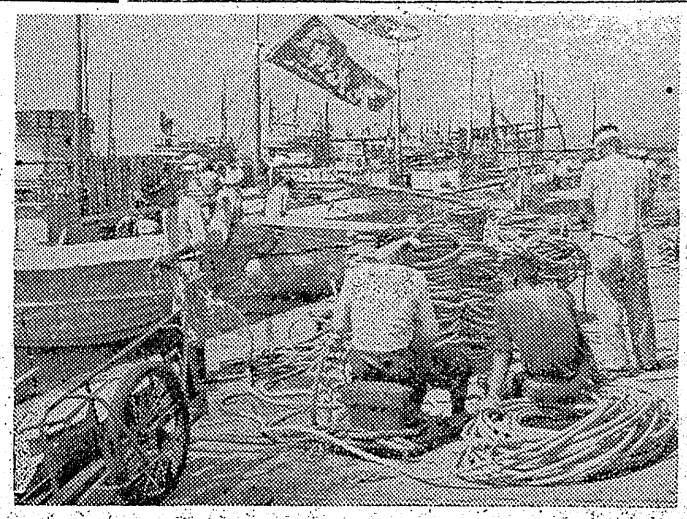
土佐漁労長談「今年はシケと網や魚の積荷に無理したゝめ第三朝日丸が坐礁、乗組員全員が死亡したのをはじめ百七名の海の犠牲者があつたが、四倉所属船乗組員一同は無事で好成績をもつて帰港出来たことは悦しかつた」



【写真は底曳の出漁準備に忙しい小名浜港】

底曳あす解禁

カレイなど食膳へ



明一日からカレイ、アカジ、アンコなど底曳漁業が解禁になるので出漁る事になつた、今年はサンマの解禁が十二日であるため底曳船の大半は三陸方面へサンマ漁に備え待期するため漁獲するので大きい漁船の操業は割合少ない見込みだが小型底曳船やサンマ漁船に底曳を行う漁船など小名浜港などでは約三十隻位は出漁する見込みである、漁場は茨城県沖のクロコザメと金華山沖のカレイなどの二つに分れ込みだが大半は茨城沖に出漁するものと見られている、この底曳解禁を前にして小名浜では各漁船ともロープなどの資材の整備に忙しいが早い船は一日午前零時に出港することになつている

福島平間便利に

電話二回線増設

平電話局ではこのほど平―福島間回線を二回線増設した、このためこれまで並報で三十分かかつた待合せ時間が十分乃至十五分に短縮することになつた

平局の出場者

全国郵便競技大会県予選は九月一日福島郵便局で開くが、平局からは杉本四郎、上野金吾、椚山用、佐藤武久の四選手が出場する

湯料を値上

財産區會開く

常磐市湯本財産区では廿九日午後一時から市役所で定例区議会を開き現行公衆浴場入湯料二円を三円に値上げ、九月から実施する、名幸方松議員が議会に出席せず議員の職責を果していないのを理由としての除名決議を行つた、なお貰金町大衆浴場の建設はかねて地元民から請願がありこの議会に対しても加藤嶽氏ら地元代表が「新設経費は地元で負担してもよいから実現して欲しい」という熱意を見せ、議会において矢吹市長は地元の熱意にも動かされ「区議会任期が十一月であるが、議会の意志も尊重し、地元民の熱意にも応える意味で十一月までには着工する運びにする」と確約した、これで多年の懸案であつた浴場問題も解決し地元民も喜んでいる

脱衣場、天幕利用成績

柴田署長歓迎會

新任勿来警察署長柴田警視の歓迎会は市役所消防團が主催で三日午後四時から旗亭宮久亭で開かれる

秋風が朝夕身にしみるころとなり一方海水浴客は殆んどハマから姿を消すに至つたが、平市観光課が町村合併で始めて海を持たされ、今年は七、八両月に亘つて盛間、新舞子などに観光客誘致の設備を施し大いに〝平の海〟を宣伝したが、盛間、薄磯、沼の内、合磯の四カ所に設けた脱衣場は九月一日ごろから店開めることになり、爾々建物を取りこわすことになつた、この脱衣場は組立式になつているので来年また使用することになるこの二カ月間といつても七月二十五日から店開きした関係ザツト八月二杯ということになるが、この間利用した脱衣場の客は延一万人豈間（磐倉、小名浜）脱衣場がうち五割台をしめたが、その利用料金は大人二十円、小人十円とあつても團体客、小人客が多かつたゝめ、七万円の一割にも当たらなかつた、一方新舞子のキヤンプ利用者は一張二百円だつたが、二百五十張と一日平均三張程度は出ており、これも七万円からの料金があがつた、キヤンプの方は現在でも新舞子を利用している者があるが、秋ともなればロマンチックな高原の涼風を満喫するため、水石山の利用者が次第に多くなつてきており、土日曜日にかけ五張程度申込み者が出ている

電話競技會

二日に開催

平電話局では第四回電話競技会を九月二日午前九時から同局で行い全国大会出場選手が選ばれる、競技は交換証作成、時刻計算、プラツキング、市内用語調べ、市外用語調べの五種目にわかれて百四名の交換嬢が日頃の腕を競う、入賞は一等から五等まで

映畫研究會

勿來で結成

勿来市校長会は三十日錦中学校で開かれたが、多年来の懸案であつた映画研究会を結成し取り敢えず十六ミ映写機一台を購入する事になつた

DPはタナカ

ラジオ買うなら世界一のRCAと技術提携量産される
シャープラジオ
をお選び下さい（最寄りの特約店で御試聴を……）
福島・宮城県 総代理店 田村無線電機株式會社
平市1の47 TEL636

地下足袋 運動靴 長靴 祖父

洋服は高島屋
平市南町 大和田医院前

かつぼう 開花

仙台＝平＝東京
定期便を御利用下さい
取扱丁寧 配達は迅速
一般貨物自動車並に三輪車の御用も是非！
磐城貨物
平営業所
平市月見町電187 2037

無期が死刑の判決

母子殺し事件に検事控訴審

去る二十九年十二月地裁平支部で無期懲役（求刑死刑）の判決があり量刑不当で検事控訴中だつた石城郡田人村南大平小野方里さん方作男小堀昭(三)の強盗、殺人、窃盗事件控訴審判決公判は三十日、仙台高裁で鈴木裁判長係で行われ原審（福島地裁）の無期懲役を破棄、小堀に死刑の判決が言渡された、破棄の理由は犯行が計画的で周到なこと、手口が残酷なこと等十点が挙げられている

小堀は小野さん方で作男をしていたが、何か別の仕事をさがすため北海道に渡る旅費ほしさに勝手を知つた同部落の工夫高山正夫さん宅に正夫さんの出稼中に押入り、高山さん妻マサ子さん(四)と幾子の阿部信弘君(二)をマキで殴り殺し、現金六百五十円を奪つたほか同部落から盗みを働いていたもの

三人傷害者に 執行猶豫

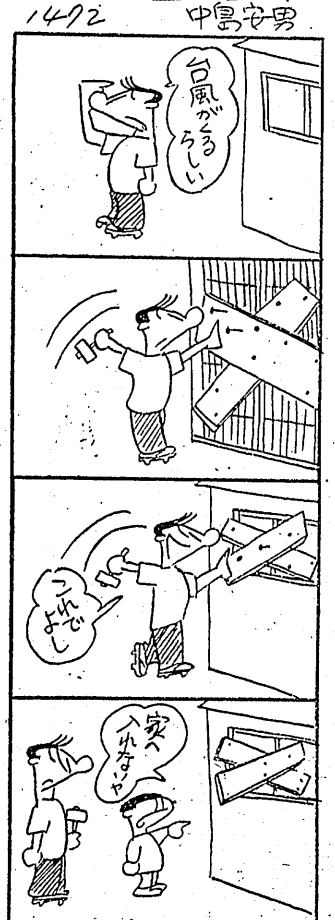
石城郡川前村大字川前字栃棚農業柳吃一(四)に係る傷害事件の判決公判は、三十一日午前十時より地裁、平支部で大竹裁判長係、横地検事、市井弁護人立会で行われ懲役十カ月執行猶予三年（求同一年）の判決言渡しがあつた

柳は二十年客ごろから農業手伝に来ていた星キヌヨさん(三七)と内縁関係に入り二女をもうけたが紛争がたえず、六月一日午前十一時ごろキヌヨさんが同村中ノ竇の父鼻久作方に帰り戻つて来ないことに憤慨し、同女の荷物を取りに行つたところ、断られ口論の末、久作さんと長男の庄次さんと格斗となり、柳は匁渡り八・八寸の小刀で、庄次さんに全治二カ月、久作さんに一週間の傷害を加えたもの

一年の判決 恐かつ男に

平市草野下神谷古物商店員前科六犯小林久治(三)に係る恐喝、窃盗事件の判決公判は、三十日午前十一時より地裁平支部で行われ懲役一年（求同一年）の判決言渡しがあつた

小林は同字篠崎仁と共謀去る六月二十四日午後十時ごろ平市白銀町映画館「世界館」前路上で通行中の村上正夫さんと木田さんの両名を暗がりに連れ込み、因縁をつけ殴る等の脅迫をし、現金三百円、腕時計一コ等を恐喝したほか自転車一台の窃盗を働いていたもの



立坑のポンプ現る

古河の水没排水に大童

二十五日夜からの出水で南半分の坑区を水没した古河好間炭鉱東露頭坑の排水作業につとめ廿日には東入道坑では二十八日頃から出水量が減り初めたので水を第三立坑に落し排水につとめ、三十一日午前八時ついに坑底のポンプが現われたのでモーターの取換えを急ぎ本格的排水作業に着手した同鉱では去る二十八日出水量が毎分二千五百立方フイートから三百立方フイートに減少した為、極力水を第二タテ坑に流し込む排水も時間の問題となつた、しかし全減をまぬがれるため懸垂となり全水量を流し込んで水没した第三坑の排水は第一、第二排気坑の排水も時間の

新田橋から 投身未遂に

三十日午後九時ごろ平市赤井浅川無職沼田義正さん(三七)は平市月見町新田橋から投身自殺を計つたが、浅瀬のためもがいている中に附近で魚釣りをしていた人々に救われ未遂におわつた

沼田さんは月見町後藤病院に入院しているが精神異常者で四日前にもアドルム自殺を計つたが未遂に終り今回は同病院を脱出自殺を計つたもの、平署に保護された同人は〝自殺をする気になつたのになぜ飯を呉れぬ〟などとあばれ警官を手こずらせているので三十一日新田目病院に収容された

道路擴張に 反對陳情

磐城市役所前から本町通りに通ずる福岡小名線の道路拡張工事について同市定西飯塚新四郎氏ら地元民から拡張工事に反対すると三十日交警を以つて市当局に陳情したそれによると❶少坪数の借地人が多い❷道路の拡大は商売の不振になるというものである、同道路は現在幅員十一米、延長五百米あるがこれを失対事業で幅員二十米にしようという計画がある

空氣銃は許可必要 心得十二章を發す

従来は空気銃を買うことや持つているのは自由だつたが最近ひんぴんとして空気銃による事故が多くなつたため十月一日からは県公安委員会の許可が必要となつた、許可手続き受付けは九月十五日から県下各警察署保安係、又は派出所駐在所などで取扱うが十四才未満精神病者、麻薬中毒者には許可はされない、平署では違反者のないようと空気銃所持者心得十二章を左の如く作り空気銃所持者は早く許可証を受けるようよびかけている

一、空気銃は必らず許可を受けて持ちましよう　二、銃を持つている人はすぐに許可を受ける手続を致しましよう　三、十四才未満の子供には絶対に銃を持たせないよう　四、銃と所持許可証は何時も一緒に持つていること　五、銃はケースや袋などに入れて持ち運ぶこと　六、鳥を射つのは狩猟鳥獣を受けた時に限る　七、銃の射撃は必らず射撃場で行うことになつた　八、家や人の近くで射撃するよう　九、道路は銃を射たないよう　十、銃は貸さない借りないこと　十一、銃を袋から出す時、手入の時は射撃場、狩猟場所で　十二、人、鳥、乗物、建物には絶対銃口を向けない習慣をつけよう

水石山をバラ園に 四日先ず一千本接木

石城バラ会（常磐市）は水石山公園に一大バラ園を造るべく五千本の苗木を植える計画をすゝめているが、この一環として九月四日会員多数が水石山に至り一千本の芽つぎを行うことになつた

組合要求を認めて妥結

常磐の團交

常磐炭鉱労使間の更生問題、賃金半固定制問題、退職手当などは既報の通り妥結したが、残された配置転換問題につき二十九日来運営協議会を重ね昨三十日会社側は組合要求の十三項中通勤手当問題を残し組合要求を認めた、通勤手当は組合側が月一千円の手当制度化を要求したのに対し、会社側は一時金二千円支給の線を譲らなかつたが、三十日の運営協議会で組合側は会社案を第一次的のものとして坑内夫にゲートル一足、女子従業員には同当額の作業衣、坑外夫に転換するものにはゲートルと坑内帽を支給し、通勤手当としては一時金二千円を支給することで一応妥結を見たもので、今後に行う第二次的配置転換につき組合側は通勤制度を会社側が認めない限り「交渉に応ぜず」と強い態度を持している

落盤で負傷

三十一日午前八時十分ごろ内郷市常磐炭鉱綴坑で枠入れ作業中、同市内町前田一管四郎さん(三七)は落盤で左足に全治二週間の裂傷を負つた

永井のダムで ツリ大會

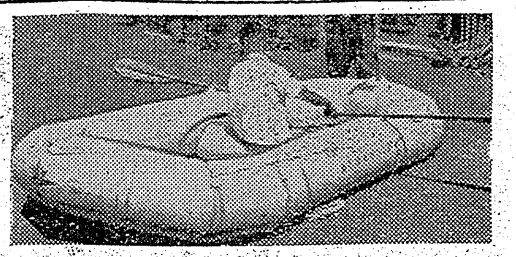
來る十八日

平釣友会（会長鈴木一男氏会員百二十名）では本社後援で来る十八日永井のダムで第一回ツリ大会を

借金のカタに伜を置く

岐阜縣に出稼の母親

常磐市で借金のカタに十二の息子を預けたまゝ、行方不明になつた母親がある、栄田一四木木チイ子(四七)は長男昭夫君(二)ー中学一年生ーを連れて七月はじめ頃岐阜県に出稼ぎに行つたが、飯場で働いているうち五千円の借金が出来てそのカタに昭夫君をおいて、本人は飯場を飛び出し大阪方面に姿をくらましてしまつたーということを同じように出稼ぎに行つていた



ゴム製救命ボート 十五人乗り、海保に配屬

磐城市小名浜海上保安部に今度ゴム製の救命ボートが本庁から送り届けられた、これは海難救助に活躍する同保安部配属の巡視船あさちどり（三〇〇トン）に常備するもので約十五人は乗れると云う大きなもの、カイは五本あるほか折畳も自由で空気を入れても一人で持運びが出来るしゴムの修理用品一揃いとゴムボートに空気を送る空気ポンプも備えてあり浮力も大きくかなりの荒天でも利用出来ると云う丈夫なものである

【写真は新しく到着したゴム製救命ボート】

年寄の調査 磐城市で行う

磐城市では「年寄りの日」が近ずいたので各区隣組を通じて明治十八年十二月三十一日以前に出生した年寄の調査を行うことになつた調査用紙を配布しそれに記入したものを九月五日まで提出して貰おうというもの

縣豫選に五名 郵政卓球豫選

全国郵政体育大会平地区卓球予選は三十日午前十時から平商体育館で開き、浜通り地区から選ばれた三十五選手が参加熱戦を繰り展げたが、富岡局出場選手が独走の強みを見せ、次の五選手が九月四日郡山高女で開かれる県予選に出場することになつた

▼一般＝渡辺泰三（富岡）横山宗市（常磐）
▼女子＝吉田和子（富岡）菊地るり子（同）
▼OB＝近藤克己（富岡）

はねられ負傷

二十九日午後三時ごろ常磐市傾城地内の国道で、同市三函鈴木建設運転手高島淳(三七)はトラックを運転常磐市に向う途中、内郷方面から自転車に乗つてきた内郷市綴町堀坂行商酒井キミさん(三七)をはねとばし、右脚に全治十日間の打撲傷を負わせた

植田小作品展

植田小学校では来る九月六日夏季休暇中の児童作品展を開く、父兄多数の参観を望んでいる

ななつま

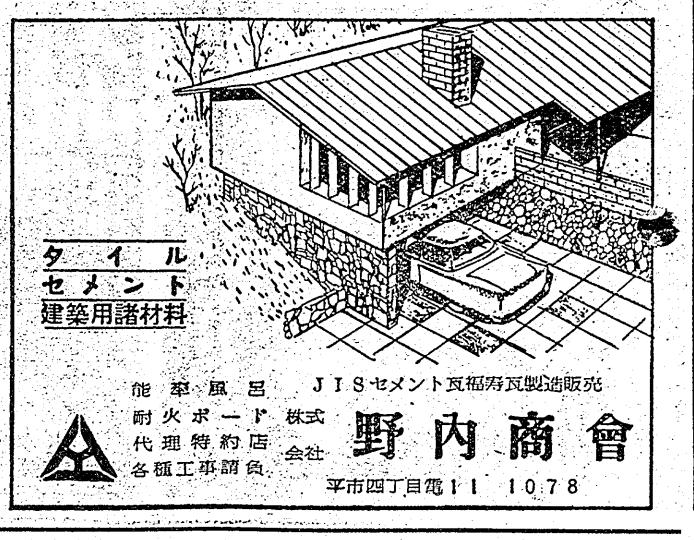
○…数日前の午さがり磐城市役所議長室では長瀬議長が日本海員組合の人たちと海員保険所の開設について真剣に懇談中だつた、折も折「ご免下さい」と部屋に入つて来たキレイどころ二人、早速議長の前に封筒を差出した

○…磐城市では、しばらく廃止されていたらしい芸妓のおひろめに来た姐さんたちである、祖の家の小舟という今度新しく新参したわけだが、労組の連中は懇論をかまわず続行すると、姐さんは愛嬌よろしく挨拶するし流石の長瀬氏もこの日ばかりは頭を労組の方へ向けて眼は彼女らの方へヤニラミ…、あのときばかりは発汗作用が激かつたとは同氏の述懐であつた

求む
▽家事見習▽満二十三才くらいまで
▽編物を教えます
平市士橋　平デザイナー編物普及会

内科 小児科
外科 産婦人科
レントゲン科
前田醫院
院長 前田 清美
副院長 前田 容雄
勿來市植田本町電話二四

○看護婦家政婦の御用命は
電話三〇七番
労働大臣認可 平職業紹介所
○縫切丁寧な看護婦 家政婦 御利用下さい
幹旋所
平市南町



能率風呂　JISセメント瓦福寿瓦製造販売
耐火ボード株式会社
代理特約店
各種工事請負
野内商會
平市四丁目電11 1078

好島庄と八幡社（上）

山名隆之

百日紅の花房が晩夏の光に揺めき、つくつく法師がせわしく鳴き継ぐころとなつた。飯野八幡神社の例祭が近づいたのである。例年のこと乍ら祝意を一入感ずる夏の終りのこの時節であるが、今年は一筆染めてお祝いを申述べてみたいと思う。

飯野八幡神社がその昔京都の石清水八幡宮より後鳥羽天皇の文治二年七月十日（西暦一一八六）に御神体をお迎えしたことは有名なことであつて、いわば石清水八幡宮の末社の資格を以て起つたわけである。（これはいわゆる飯野文書以外の文献によつて知られる）このことはどういう意味かと申せば中世特有の荘園形態から来ることとでこの方面に好島庄（荘の略称）という荘園があつたからである。荘園の守護神として特に石清水八幡神をお招きするという理由は別にないが、好島庄の場合についていえば、これには大体二つの意味があつた。その一つは荘園形態上今更申すまでもない本所（地方の荘園の所有権を有する本体たる中央の権門勢家）が実に石清水八幡宮なのであるからここに守護神が必要とあれば当然そのお分けが最も適当ということになろう。あたかもギリシヤのアテネにアポロの神殿があつて、やがてアテネの勢力がエーゲ海に確立した暁においてはデルス島にやはりアポロの神を移したというのと同じである。もう一つは八幡宮というのが武の神で地方武士団の本拠としての好島庄としては誂え嬉しい縁起のよい神様である。かの義家が石清水の社頭で元服し、八幡太郎と名のつたことなどは天下周知のことである。しかも文治二年といえば平家滅亡の翌年で、源氏の勢力がほゞ安定した年であることを思うと時勢の然らしむるところでもあつたのである。

さて中央の本所に対してその末端機関としての預所がある。これは荘園の実際の管理者で（本所と預所との関係は地主と小作人との関係の様なもの）これまた荘園の代頃から飯野氏を称するようになり（文和二年―これは北朝の年号で南朝の正平八年にあたり、西暦一三五三年―の文書に「飯野伊賀三郎左衛門尉」とあるのが初見）飯野氏なるところの伊賀氏が岩城―好島庄―飯部に土着するに至つたのはこれまた鎌倉時代の終りごろの盛光のときからである。（故猪俣先生の推定は恐らく的中していると見てよい）

伊賀氏は盛光（初代光宗六世の孫）の代頃から飯野氏を称するようになり（文和二年―これは北朝の年号で南朝の正平八年にあたり、西暦一三五三年―の文書に「飯野伊賀三郎左衛門尉」とあるのが初見）飯野氏なるところの伊賀氏が岩城―好島庄―飯部に土着するに至つたのはこれまた鎌倉時代の終りごろの盛光のときからである。（故猪俣先生の推定は恐らく的中していると見てよい）

預所は荘園の実際の管理者で（本所と関係の様なもの）これまた荘園の原則とみて差支えない。好島庄の預所（そういう立場の者をアズカリドコロ職といった）が同時にこの庄の守護神に奉仕することは他の例と同じであつて、それが現在（見）飯野氏はもと伊賀氏を称した。

飯野氏はもと伊賀氏を称した。

ロケを延期

二十九日から内郷と常磐で行う予定の中央映画社ロケーションは、天候不順の為九月九日から延期変更した

今晩のラジオ

31日

◇NHK二三六〇KC
7:00（郡）福島新地図
7:30 即興劇場
8:00 放送演芸会
9:15 シンフォニーホール
10:15 新しい道
◇ラジオ福島一〇六〇KC
7:30 新平家物語
8:00 ロート物まねコンクール
8:30 アルゼンチンタンゴ
9:00 ドレミファゲーム
9:30 偽家演芸会
10:00 名作アルバム

民報映画案内

◇平市　三十一―六日
★平館　夜六時三〇分
振和剣法　力道山大あばれ　花嫁はどこにいる
★民劇　夜七時
ミズーリ大平原　インディアン旋風（四日まで）
★聚楽館　夜六時四〇分
指紋なき男　地獄と高潮
★ひかり座　夜六時
無頼の谷　太平洋作戦（五日まで）
★世界館　夜六時五六分
アツカマ氏とオヤカマ氏　浅草の娘
★泉映劇場　夜六時四〇分
紅帯大会　源頼経
◇鹿城市小名浜
★金星座　夜七時
猫門帳　狙われた駅馬車（二日まで）
★鶴城座　夜六時五〇分
櫻撩乱　円塚の騎士（六日まで）
★金美館　夜七時
地獄の接吻　終電車の死美人（四日まで）

石城醫師會

十日に總會

石城醫師会第十八次臨時総会は来る九月十日午後零時三十分から平市白銀町石島公民館で開く

大黒屋で夏物處分

平市三丁目大黒屋は九月三日より五日まで「夏物最後の処分御礼セール」を行い、特別な催しをして大サービスをする

聚樂館に望む

二十六日付の読者の声欄に聚楽館の洋画専門上映を望む一文が載つていたが、絶対洋画ファンの私も大賛成である。

キネマ旬報八月下旬号の〝新盛り場風土記〟に珍らしくも東北の小都市、平を取りあげて、当市興行界のことに触れているが、その中でも「市内唯一の洋画専門上映館であつた聚楽館が…東宝映画も上映するようになつたが、ファンは洋画専門上映を希望している」とうえてくれましたが、心ない人たちのものを展覧会に出したものが見事に特選に入選したもので、まさに習字の天才であると折紙がつけられた、受持の藤村さだ子先生は「て嬉しそうでもない顔付き、本人は図画が得意で表町の若松光一郎氏の許に通つて絵を習つている、習字はというとあれ以来別に筆をとろうともしないとのこと、御両親も「私たちもビックリしたんですが、本人は別に習字を習いたいとも言いませんし、相変らず絵の方を一生懸命です、来年にでもなつたら習字も習わせたいと思つておりまず」と嬉しそうだつた

才天の字習

八月の夏休中福島市で開かれた県下学童書道展に常磐市湯本一小一年一組中島哲夫君（七）＝同市貴金町泉屋洋服店経営清幸氏の長男＝が出した「せみ」が審査員の眼を惹かせ特選に入選したのほど表彰状が学校に贈られて来たので学校では表彰式を行つた、哲夫君の習字の「せみ」は哲夫君が生れてはじめて筆を持つてたつた一枚を書いたものを展覧会に出したものが見事に特選に入選したもので、まさに習字の天才であると折紙がつけられた、受持の藤村さだ子先生は「て嬉しそうでもない顔付き、本人は図画が得意で表町の若松光一郎氏の許に通つて絵を習つている、習字はというとあれ以来別に筆をとろうともしないとのこと、御両親も「私たちもビックリしたんですが、本人は別に習字を習いたいとも言いませんし、相変らず絵の方を一生懸命です、来年にでもなつたら習字も習わせたいと思つておりまず」と嬉しそうだつた

【写真は中島哲夫君とその習字】

騒書道展の特選に

湯本一小一年生の中島哲夫君

心ない人たち

私は、平市大町新川べりにすむ小学生ですが、先月家の前の川べりに、やなぎのなえぎを市役所で「この字を見つたら習字も習わせたいと思つておりまず」と嬉しそうだつた

炭鑛へ贈る

平一中生徒會

三十日午後五時で乙平一中二年一組の生徒代表二名が本社を訪れ、これは私達のクラス会で集めたものです、大日本炭鑛に働く人々のお友達にさしあげて下さい、と古上衣四着、現金二百六十円、カボチヤ二コとお米を持つて来た、この良い子らの贈り物を本社では州一日平福祉事務所を通じて贈つたこれは二十八日の生徒会の時、会員の一人鵜沼孝子さんが「私の近所の人が大日本炭鉱に援護物資を贈つたところ大変に喜ばれた、私達も何か心づくしだけでも贈りたい」と発言、四十七名の同会の生徒が同調二十九日から集めたもの

氷石山の登山者へ

八重樫正彦

氷石山頂がゴルフ場等になつて登山する人々も多くなりにぎやかな様子を知り、山の変つた事を帰省して本紙に依り嬉しい訳である。山頂にゴルフ場等が出来多くの人々によつてあの山の雰囲気を満悦されるのも結構であるが、唯、ここで願いたい事は、この氷石山は石城地方では生物学的にも重要な山で昆虫、植物の宝庫とされている

私は高校時代（盤高）盤城昆虫研究会、いわき生物同好会等の同好により、遠く北海道十勝、青森県、東京、神奈川、岐阜、大阪、宮崎、鹿児島、和歌山等に広く氷石山が紹介された事を記憶している。勿論同好会より発行されていた機関誌等によつて紹介されたものである。

今日に於ても高校、中学、小学の学生は勿論一般の生物愛好者が研究に、採集に登山されて意義を高めて居る事と思われる。

そこでゴルフやハイクで山を訪れる方々が、樹木や草類を濫戯に折つたりしないで欲しいのである。草木は動物にとつては家

三十日午後五時で乙平一中二年一組の生徒代表二名が本社を訪れ、これは私達のクラス会で集めたものです、大日本炭鉱に働く人々のお友達にさしあげて下さい、と古上衣四着、現金二百六十円、カボチヤ二コとお米を持つて来た、この良い子らの贈り物を本社では州一日平福祉事務所を通じて贈つたこれは二十八日の生徒会の時、会員の一人鵜沼孝子さんが「私の近所の人が大日本炭鉱に援護物資を贈つたところ大変に喜ばれた、私達も何か心づくしだけでも贈りたい」と発言、四十七名の同会の生徒が同調二十九日から集めたもの

でもあり食物でもある。

また、私は登山者の一部の人が山に放棄されている馬に悪戯をして、首に二重にも三重にも細をまいてあつたという苦情を聞いている。この様な事は絶対止めて欲しいと思う。

これからも山に登られる人も多いと思われるので、皆んなして草木を愛し大切にして欲しいとお願いする次第です。そうして登山する人々が全て、気持の良い山の一日を過してゆく事を期待し念願している。

（筆者は麻布獣医科大学生物学教室前大学みちのく学生生物研究会特別会員）

新しいDDは高圧

蒸氣アイロン
自動温度調節器
パイロツトランプ付
★マツダ　3200円
★オクサン　3500円

藤越

大谷石　五六丁目　井上

肉の御用は　三三屋へ　TEL・323

関花堂のパン

夫婦圓滿のしるべ

持續性男性ホルモン　160ミリ　1200圓　テストノンデポー
持續性女性ホルモン　10ミリ　800圓　ペラニンデポー
價格改定
青葉藥局支店　平・驛前アーケード街・電927

求貸家
▽平市内▽一戸建▽三室以上▽水道付▽委細面談　NHK平放送局電（八〇七）

女店員
▽十八―二十二才までの方▽至急求めております▽委細面談　平市二丁目鈴木拗氏商店

女子事務員
▽一名至急求む▽高校卒▽経験者にても可　姓名在社（四三）

輕自動
四輪車（スクーター、オートバイ免許で乗れる）▽運転度▽走行六千キロ、新同中古車▽格安、委細面談　姓名在社（四二）

外科
胃腸科　泌尿器科　性病科
眞木醫院　平市南町（公会堂通）　電話一一九五番

眼科
▽労災保険指定
安田醫院　平市鍛冶町　電一三五

文化人は時間を大切に…
信用ある正確な…腕時計は
優秀な技術で修理迅速調製
誠光堂　平市銀座通　電一四九六

ミシン
パインミシン　シンガーミシン　福助　芝浦　日産　一流ミシン販売
★チケツトご利用下さい
工場　植田町北台町電二六
営業所　植田町本町電呼二番
飯塚ミシン商會

磐城　済世会松村病院
平市南町二二一
（電一〇七・一六六・一八九二）

内科　院長　松村亨
顧問　工藤祐三
胃腸科　清水美虎
呼吸器科　横山八十八
小児科　原一正
外科　整形外科　鈴木文雄
性病科　松村亨
産婦人科　田辺勇成
歯科　佐藤龍也
放射線科　松村政次
臨床検査部　田辺勇成
薬局　新妻睿治
財團法人　横山八十八
佐藤吉雄
蛭田みさほ